



photo:K.Kazama



●形式：2ウェイ2スピーカー、バスレフ型、防磁 ●使用ユニット：[W]150mm [T]25mm ●出力音圧レベル：89dB ●推奨アンプ出力：25~180W ●周波数特性：42Hz~20kHz ●インピーダンス：4Ω ●入力端子：バナナプラグ対応 ●大きさ：174W×361H×265Dmm ●重さ：10kg ●問い合わせ先：CEC ☎050(5509)0795

【プロフィール】従来のクラシックラインで高い評価を受けていたS-1のアップグレードバージョンで、新シリーズ名はコンサートグラウンド。外觀上のもっとも大きな変更点はトゥイーター周りにある。旧モデルではリアポート方式バスレフ型だったが、フロントポート方式になり、その大きくフレアーをつけた開口部にクサビ状のバックチャンバーを持ったトゥイーターをマウント。この構造によりダクト内の定在波を解消するとともに風切り音を大幅に低減している。トゥイーターのダイヤフラムはシルクドームで、手作業によるコーティングを施している。インピーダンスを4Ωとすることでボイスコイルの軽量化と、特別に開発した磁性流体で特性の改善を図っている。ウーファーも新開発の15cm口径で、独自の3種類のポリプロピレンを混合した透明のX3Pコーンを採用している。アルミフレーム製のグリル中央には縦に一本の3角形断面のリブがあり、デフューザー効果を持たせている。

●遠藤

【同価格帯の特選モデル】

☆SP2/3 (スペンドール) ¥294,000pair [94-12月号掲載]
 ☆33W4 (ボーズ) ¥157,290set [03-05月号掲載] ☆e-Motion (PATHOS) ¥315,000pair [2x-12月号掲載] ☆703 (B&W) ¥183,750 [04-01月号掲載] ☆TAKE 22 (ALR/JORDAN) ¥189,000 [97-09月号掲載] ☆FBI-BA (PMC) ¥417,900pair [99-11月号掲載]

■貝山 ★★★★★

サウンドの練り上げが好ましいウエルバランスのモデルで、音楽のかんどころを巧みに捉えて表現する能力に長けている。特に弦楽器や木管楽器のしなやかな表現にかけては、抜きんでた適性を持ち、適度に倍音の乗った美しいサウンドを響かせる。強弱の変化、音色の変化に対する適応能力が高く、特に音色の変化は緻密に表出され、多彩に変化する音の魅力が味わえる。低音は充実した響きで、リズムの表現では適度な締めりと力感が両立している。低域の分解能は特に高くはないが音場の透明感はずっと維持されている。小型であることのハンディをあまり感じずにあらゆるジャンルの音楽を表現できる本機は、幅広いユーザーに推薦できる。

■藤岡 ★★★★★

価格は多少上昇したが上昇分以上のきめ細かな手が加えられ、相変わらず「S-1」ならではのクオリティとソノリティを持つ。弦楽合奏の上品で繊細な響きは優秀だし、小型ながら大編成曲でもかなりのスケールを再現する。低域方向は単に量感だけでなく低音楽器の質感を分離するし声楽曲のリアルさはこの種の小型2ウェイの中で秀逸とってよく、高級マルチウェイ並みである。口もとは自然に絞り込まれ決して大口にならず子音の強調や不自然さがない。正に磨き上げられたS-1であり、安定で破綻がない。なお、前面グリルの着脱で音場感や定位、音のストレートさなどが変化するから聴取する距離や各自の好みで着脱の実験をされたい。SACDもクリアに再生する。

■山之内 ★★★★★

凝った構造のフロントポート・バスレフ方式を採用しているためか、ウィーンアコースティックのスピーカーならではの適度な潤いに加えて、抜けの良さや立ち上がりのスピード感を獲得している。ハープ、ギター、チェンバロなど弦を弾く楽器で、その良さがはっきりわかる。音場再現力の高さも高水準で、左右奥行きとも広さに余裕のあるステージ上に、それぞれの楽器の音が萎縮せずに展開するというイメージだ。オーケストラは低音がやせず、ベースやチェロの存在感をしっかりとアピールするし、それぞれの楽器の音色を忠実に、かつ表情豊かに再現してくる。チェロのハイポジションの音色が乾かず、ビブラートの表情が自然に見えてくる点に感心した。